

市民助け合いネット

〔第48号【年末年始号】〕

私たちの仲間

令和6年11月末現在  
総数 1,100名

提供会員 389名  
利用会員 711名

# 仲間通信

発行  
NPO法人  
**市民助け合いネット**  
代表 鎌倉 常雄  
〒270-0123 流山市若葉台3-131  
☎ 04-7153-5733



## 謹賀新年



### 会員募集中!! 私たちの活動のために 心の温かい方、お待ちしています

明けましておめでとうござい  
ます。今年も市民助け合いネッ  
トをよろしくお願いいたします。  
二〇二四年は、日常の活動に  
加え、創立記念事業として創立  
二〇周年記念式典、二〇年の足  
跡を記念誌として刊行、第三回  
えがお音楽祭を開催、また地域  
支援活動の一環で自治会のお祭  
りに売店出店、会場設営などの  
応援で参加するなど慌ただしく  
また充実した一年を送ることが  
できました。  
これは会員の皆さんのご協力の  
賜物であり、改めて感謝いたし  
ます。

私どもの活動が会員の皆さん  
をはじめふれあいの家「えがお」  
を利用される方にとって人生を  
エンジョイする一助になってい  
れば幸甚に存じます。

さて、ここ数年、組織の若返  
り世代交代に取り組んでいます  
が、なかなか思うように進展し  
ていないのが実情です。

創立当時から提供会員の皆さ  
んがいくつになっても高齢者・  
障がい者の生活支援活動に頑張  
っておられることについては大  
変ありがたい、頭の下がる思い  
ですが、活動を発展・継続する  
ためには、次の世代につないで  
いくことが必要です。しかしな  
がら私たちだけでなく様々な地  
域活動をする仲間の団体も高齢  
化が進んでいます。

社会・生活環境が大きく変わ  
り、七〇歳まで働くのが当たり  
前になってボランティア活動へ  
の参加が難しくなっています。  
加えて休日などを利用して行  
うボランティア活動に比べて日  
々の支援が必要な生活支援は、  
参加へのハードルが高くなるた  
め働きながらの参加が難しい活  
動と言えます。

さらに新型コロナ禍により日常  
の人と人の繋がりが希薄になり  
私どもの生活支援のボランティア  
活動は非常に厳しい時代を迎  
えています。



理事代表  
鎌倉常雄

高齢化が益々、進む現在、  
私たちの活動は、いま以上に  
発展・拡大させなくてはなり  
ません。そのためにもボラン  
ティア会員の確保が欠かせま  
せん。私たちの活動を多くの  
人に知っていただき、ボラン  
ティアに参加いただける方を  
募る取り組みを地道にコツコ  
ツと続けるほかありません。

是非、会員の皆さまのお力  
により、皆さまの身近にいる  
方に声をかけていただき、一  
人でも温かい心を持っている  
仲間を増やすお手伝いをお願  
いします。

自治会をはじめ地域の皆さま  
とともに仲間の裾野を拡げ、  
地域活動として助け合い活動  
が地域に根付いていくよう、  
ご協力お願いします。

これから創立二十二年目の  
活動がスタートします。  
社会・生活環境が大きく変化  
する中で組織のかじ取りも厳  
しい時代を迎えています。  
私たちは、世の中がどう変わ  
ろうと活動の火種を絶やすこ  
となく力強く前進あるのみで  
す。皆さまの温かいお気持ち  
を支えに今年一年、頑張っ  
てまいります。

皆さまのご協力を重ねてお  
願いするとともに皆さまのご  
健勝をお祈りいたします。

## 大募集!

助け合い活動は、日常生活でお困りの方を支援する活動です。活動に協力いただけるボランティアを募集しています。皆さんの周りでボランティア活動に参加いただける方がいれば是非、お声をかけてください。  
※ 詳しくはお電話で 0471-7153-5733

さて、巳年はどんな年でしょう。「巳」は十二支の六番目で、蛇を表します。蛇は古来より豊穡や金運を司る神様として祀られることもあり、たくましい生命力があり、脱皮をするたびに表面の傷が治癒していくことから医療、治療、再生のシンボルともされています。また、運氣を上げる縁起物として定番になっており、蛇の夢を見ると吉兆とされています。巳年の生まれの人は蛇のように辛抱強く、粘り強い性格を持つとされています。また、知恵や洞察力に優れているとも言われています。  
私たちも巳年にあやかっただけで粘り強く知恵と先見性を発揮して難局を乗り越え、更なる発展に会員一丸で邁進しましょう。





# 令和六年 後半の主な活動

令和六年は創立二〇周年記念式典を皮切りに年間を通してイベントづくりの慌ただしい一年でした。第三回えがお音楽祭をスタートしておたかの森ホールで開催したり地域との絆づくりのため、お祭りのお手伝いなどを会員の皆さんの協力を得て実施してきました。

## 「えがお」利用者と一緒に消防訓練を実施!!



一〇月二八日(月)ふれあいの家「えがお」の利用者の皆さんも参加して消防訓練を実施しました。この日の「えがお」は麻雀を楽しむ日でしたので、総勢二十八の方が参加してくれました。いつ何時起こるかもしれない災害に備えて日頃の訓練が大切であることを参加者の皆さんに実感していただきました。

## 仲間づくりは地域のイベント参加から

私たちの活動には地域との繋がりに、特に自治会との連帯が欠かせません。自治会で出来ることは自治会に任せ、自治会で出来ないことを私たちが対応する。そのような関係作りには自治会との日常的な繋がりを大切にしていかなければなりません。今年も自治会のお祭りへの出店、会場設営などで協力してきました。一〇月一二日は東初石一丁目自治会・秋祭りの会場設営のお手伝い、二〇日は若葉台自治会のさわやか祭りに、たこ焼きの出店で参加しました。また公民館のお祭りにも屋台出店で参加しました。これからも人と人との交流に積極的に取り組み、地域と一体となった取り組みにこれからも力を入れていきます。



## スタートおたかの森ホールで

### 第三回えがお音楽祭開催!!

去る六月二五日(火)スタートおたかの森ホールにおいて第三回えがお音楽祭を開催しました。今回の音楽祭は、当法人の創立二〇周年並びにふれあいの家「えがお」オープン一〇周年を記念して催したものです。

四百人を超える来場者があり、出演者およびスタッフを含め総勢四五〇人を超える方が素晴らしい演奏、歌に酔いしれていました。普段、ふれあいの家「えがお」の音楽イベントに出演いただいている音楽家の皆さんに対し感謝の気持ちを込めて本格的なステージを用意して思い切り演奏・歌を披露していただきました。

開催に向けて計画、準備と大変なこともありますが、機会があればまた、開催を計画していきたいと思えます。



14組の出演者とスタッフでフェナーレの挨拶

巳年は「成長」や「変革」の年。蛇が脱皮して新しくなるように、日本社会も大きな変化や再生する出来事が多く起こっています。

### ◎巳年の主な出来事

- (1953年) 吉田内閣「バカヤロー解散」
- (1965年) 朝永振一郎氏、ノーベル賞受賞
- (1977年) 日航機ハイジャック事件
- (1989年) 昭和天皇崩御 (元号が平成に)
- ベルリンの壁崩壊
- (2001年) 小泉内閣発足
- 米国で同時多発テロ
- (2013年) 富士山世界遺産に決定

## 歴史から見た巳年の主な出来事



歌あり演奏ありの14組の出演者が盛り上げてくれました  
定員600名の会場に詰め掛けた観客の皆さん

## 事務所からの大切なお知らせ

- 助け合い活動は、提供会員のボランティアで成り立っています。助けてもらいたい人、助ける人の「二人喜ぶ関係」を大切に活動しています。
- 活動依頼は、余裕を持っておねがいします。特に、車による送迎はタクシーではありません。提供会員のご協力で送迎サービスが成り立っています。送迎のご依頼は、早めをお願いします。
- 樹木の剪定や草取りをしてくれる人がいたらご紹介ください。

